

益田さいえんすたうん2021
中学生科学チャレンジ『バッチリ当てよう』結果発表

7月9日（金）の中学生科学チャレンジには、益田・高津・東陽中学校の3校から、合計15チームの参加がありました。

上位5チームの結果発表！

	中学校	チーム名	1回目(点)	2回目(点)	合計得点
1位	東陽中学校	東陽中H	5000	3000	8,000
1位	高津中学校	パンパーズ	5000	3000	8,000
1位	東陽中学校	東陽中E	5000	3000	8,000
4位	高津中学校	全日本☆ボウリング協会	7000	0	7,000
5位	東陽中学校	東陽中学校B	0	5000	5,000
5位	東陽中学校	東陽中学校G	5000	0	5,000
5位	高津中学校	ソレ	2000	3000	5,000

上位3チームがスペア同得点のため、1回競技の順位決定戦を行い、次のように順位が決まりました。

順位 決定戦	中学校	チーム名	得点
1位	東陽中学校	東陽中学校H	7000
2位	高津中学校	パンパーズ	5000
3位	東陽中学校	東陽中学校E	3500

決勝競技では、東陽中学校がストライク（8000点）に最も近づいた7000点を叩き出し優勝しました。

作品の特徴としては筒状もしくは鼓の形をした作品が多く、しっかりと科学チャレンジに向けて仕上がってきた印象があり、どの作品にも安定感がありました。

東陽中H



高津中 パンパーズ



東陽中E

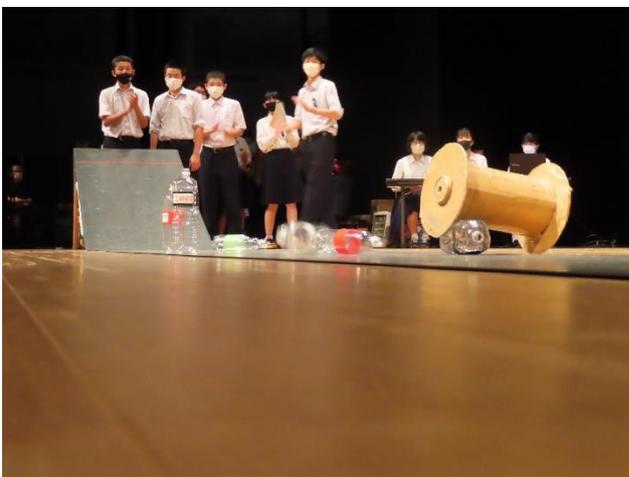
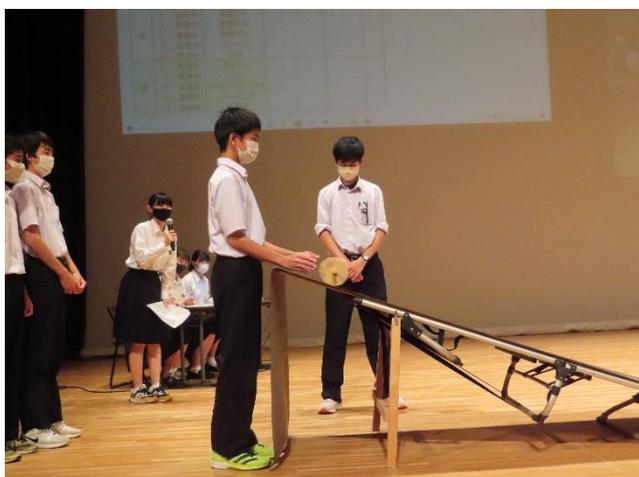


中学生科学チャレンジ実施前には、益田高校1年生によるクラス予選も大ホールで行われました。

翌日の本選チャレンジ出場を懸けて、どのチームも工夫を凝らしていました。車型の作品もありました。



中学生チャレンジの様子です。微調整しながら置き場所を確認して作品を転がしていました。



表彰式の様子です。益田市教育委員会教育長 高市 和則 様より表彰していただきました。



このチャレンジ競技への参加に際して、どうやったら真っすぐ転がるのか、より多くペットボトル倒すためにはどんな形のものを作るべきなのかと試行錯誤しながら準備されたことだと思います。高得点を連発する精度の高い作品ばかりで、中学生の皆さんから科学的に探究して作品を仕上げようとする意欲が伺えました。ぜひ次回も挑戦して下さい！